

新型鉄道車両 7000 系 6 両を追加導入！

～全 12 両体制に～

伊予鉄道株式会社（本社：松山市、代表取締役社長：清水 一郎）は、新型鉄道車両 7000 系を、新たに 6 両（2 編成）追加導入し、12 両（4 編成）体制といたします。皆さまにご好評いただいている 7000 系は、人に優しいバリアフリー設計と、環境に配慮した高い省エネ性能が特徴です。乗ってみたいくなる未来型流線形のフォルムで、オレンジ色のカラーリングにより愛媛らしさを表現しています。

伊予鉄グループは、2027 年までに合計 18 両（6 編成）を導入し、地域の活性化に貢献してまいります。



1. 運行開始 2025 年 12 月 3 日（水）
2. 導入車両 7000 系 6 両（2 編成）
3. 導入路線 郊外線全線（高浜線・横河原線・郡中線）
4. 車両製造 近畿車輛株式会社
5. 総投資額 約 40 億円 ※2025 年からの 3 年合計

6. 脱炭素化に向けた省エネ性能の向上

- ・車両性能の向上により使用電力を約 50%削減（700 系比較）
- ・軽量ステンレス製車体で VVVF 制御、回生ブレーキなど環境性能を向上
- ・非化石電源由来の実質的に再生可能エネルギー100%かつ CO2フリーの電気を使用

〈参考〉

	（新型車両）7000 系	（旧車両）700 系
外 観		
車体寸法 （1 両 長さ×幅）	18m×2.7m	18m×2.7m
車体	ステンレス製	鋼鉄製
制御装置	VVVF 制御・回生ブレーキ	抵抗制御
照明設備	LED	蛍光灯・白熱球
熱線吸収ガラス窓	○	×

7. バリアフリー

車椅子スペース、LCD 車内次駅案内表示器などバリアフリー基準適合車両。

8. 英語表記・アナウンス

行先・次駅案内の英語表記、英語車内アナウンスにより、外国人観光客に対応。

9. 車内にデジタルサイネージ

全扉上部にデジタルサイネージを導入し、中吊り広告のない広々とした車内。

※旧型の 700 系車両は順次廃車いたします。

※車両導入費用については、環境省および国交省の国庫補助金を活用しております。

また、愛媛県、松山市、東温市、伊予市、松前町からご支援いただいております。

以 上

＝お問い合わせ＝

伊予鉄道(株)業務課TEL：089（948）3323